

## 近畿工業

近畿工業は新型破砕機を発表する。自動車電装用モーターなど小型金属複合物の処理に適した立型破砕機で、①優れた単体分離性②省エネ&省スペース③画期的破砕粒度調整機構④両回転ローターを実現。

また、業界初の雑品スクラップに特化した「スーパージュレッター」は昨年度、金属スクラップ大手2社が導入した。ユーザーインタビュを交え、製品の特徴をあらためて紹介。IOT(モノのインターネット)を活用したメンテナンスシステムや簡易設置型プラントのパネル展示も行う。

## 環境総研

環境総研はフロン処理事業を展開し、地球環境保全に貢献してきた。今回は新型の高純度バイオディーゼル燃料製造装置「VD200」を紹介する。

一般的にバイオディーゼル燃料の精製には水洗浄が行われ、排水処理が問題となっている。VD200は減圧蒸留精製により一切排水を出さずに純度99.9%以上の脂肪酸メチルエステルを製造できる。自動制御機構によって原料投入から製品完成までの一連工程を自動化。高品質な燃料を安定的に製造する。

## ホーライ

ホーライは半世紀にわたり、せんだん剪断式粉砕技術で環境保護に貢献してきた。あらゆる資源の効率良いサイクルの推進を通じて循環型社会の実現を目指している。

同社の粉砕機は作業現場での効率性を追求し開発されている。2段式粉砕機「KR-2060」「FG-2060」は、自動車のバンパーや内装材などの大型プラスチック成形品の粉砕を目的に開発された。本体構造やモーターの取り付け方法に工夫を凝らし、投入口を低くして作業効率を向上した。コンパクトな設計で、省スペースも実現している。

## 日本シーム

日本シームは廃プラスチックを高品質な再生材にするための技術を追求し、今年で創立40周年を迎える。

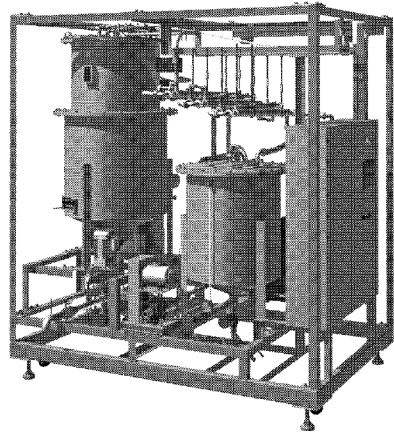
今年ではあらゆる廃プラスチックの再生と創造をテーマに、同社初となる「廃プラ4種選別ライン」のプラント展示を行う。プラスチック再生の専門メーカーとしての豊富な経験を元に構成された処理物別プラントシステムを、ラインで見ることが可能だ。

また、新製品として風力分級機「疾風」や真空乾燥機「VD」シリーズが紹介される。

## 減圧蒸留方式 高純度バイオディーゼル燃料製造装置

# BDF VD200

減圧蒸留方式による無洗浄方式で、排水を出さずに高純度のバイオディーゼル燃料を精製できます。



### Q「BDF」って何?

**A** 廃食用油の植物原料より製造されるバイオディーゼル燃料のことです。英語のBio Diesel Fuelの頭文字をとってBDFと略称しています。このBDFを軽油の代替燃料として使用する事は、地球温暖化の主要因である二酸化炭素の増減にカウントされません。これを「カーボンニュートラル」と呼びます。

フロン処理事業で地球環境保全を考えてまいりました当社は「BDF製造・B5混合燃料製造システム」を通じてさらなる地球温暖化防止に貢献したいと考えております。

フロンのごとも、BDFのごとも。  
地球のために——環境総研です。

株式会社 環境総研

〒363-0027 埼玉県桶川市川田谷1649-1 tel.048-789-2302 fax.048-789-2303  
e-mail info@kankyosoken.co.jp <http://www.kankyosoken.co.jp>

